

JAGE CUP ジムカーナ 2011年シリーズ大会要項 JAGE

公認ライセンスシリーズ

企画運営：二輪ジムカーナ主催者団体協議会・JAGE事務局

会場：茨城県 トミンモーターランド（茨城県かすみがうら市西成井280）

日程：第1戦 6月12日（日） 第2戦 8月7日（日）
第3戦 11月27日（日） 第4戦 1月8日（日）（2012年）

受付・問合せ先 JAGE 事務局

事前・当日共 090-3002-6234

エントリー料振込口座

巢鴨信用金庫 江古田支店

普通 3076282

ジャッジカップジムカーナ事務局

注) お振込に口座名が必要な場合、全てカタカナで正確に入力して下さい。

参加申込書送付先

〒176-0005

練馬区旭丘1-57-7

JAGE 事務局

現金書留は受取りを拒否し、
返送の手続きをいたしますので、
ご注意ください。

1. 参加資格

- 心身共に健全で本競技規則及び誓約と共に、自他の安全を遵守できる方。
- 満20才未満の方は親権者又は保護者の承諾が必要です。
- 満16才未満の方は大会当日親権者又は保護者の同伴あるいはその委任者の同伴が必要です。

2. 参加申し込み

- 受付期間：① 各大会開催日の1ヶ月まえから14日前まで必着
② ノービスクラスの方のみ①の他に当日受付あり
- エントリー費：① ¥6,000-
② ¥7,000-（当日受付：Nクラスの方のみです）
③ ¥3,000-（事前申込のNクラス初参加割引）
④ エスコート割引 J杯へのNクラス初参加の方をエスコートして参加される方は初参加の方と事前に同時に申込みで2名分合計¥6,000-とします。（参加申込書に明記して下さい）
- エントリー方法：指定口座に振込後、振込明細控え（コピー可）および参加申込書を送付。（ない場合には振込人名、入金日、金額を明記して下さい。）

- 受理及び拒否：① 必要事項が記入された申込書が大会事務局に届いた時点で参加受理としますが、定員を超えた場合、申込書が代筆の場合、締切日を超えた場合、その他事務局が不適当と判断した場合は参加拒否をする場合もあります。
② 大会は原則として全天決行ですが極端な天候その他やむを得ない事情により中止の場合、参加費は全額返却されますが、他の一切の損害賠償等を主催者に請求する事は出来ません。
③ 一旦受理された参加費は、大会中止以外一切返却しません。
④ 大会主催者及び事務局は参加者に対し、その理由を明確にする事なく申し込みを拒否あるいは無効とする権限を有します。
- 大会当日：自己車検用紙を記入し、車検員のチェックを受けた後、本部受付にて受理書を提示し、ゼッケン及びコース図を受取して下さい。
注) 見舞金制度保険等の適応は有りません。会場内の事故、トラブルは全て自己責任が原則です。（見学者も同様です。）

3. 出走クラス

- 級：過去の認定大会の上位成績者で、JAGE 事務局が認定した者、総合トップタイムより105%未満の成績でポイントを獲得しシリーズ年間固定ゼッケンとします。またSB級において総合トップタイム107%未満でポイントを獲得しJAGE 事務局が認定した者。
 - 級：過去のJAGE 認定大会において総合トップタイムより105%未満の実績を持つクラス認定者。
 - 1級：過去のJAGE 認定大会において総合トップタイムより110%未満の実績を持つクラス認定者。
 - 2級：過去のJAGE 認定大会において総合トップタイムより115%未満の実績を持つクラス認定者。
- * 以上のシードクラスについては、基本的に本大会及びJAGE 認定大会への参加実績があり、かつJAGE 事務局によるシード認定者のみのクラスとなります。
- * シード認定者には大会事務局より、JAGE 認定ステッカーを交付します。
- NLクラス：ノービスレディースクラス：シード選手以外の女性のクラスです。
- NOクラス：ノービスオープンクラス：シード選手以外の男性のクラスです。
- NNクラス：ノービスノーマルクラス：シード選手以外の男性のクラスです。
- * NNクラスにおけるノーマル車両ではハンドルの取付形式、サスペンション及びホイールの変更、ギア比のローギア化、他、著しい変更がある車両や特に競技を意識した追加や取りはずし等の変更は認めません。
- * Nクラス参加者で総合トップタイムより105%、110%、115%未満の実績者はB、C級ステッカーを交付し、次回よりそれぞれ上級クラスへのエントリーとなります。

4. 車輛規定

- * 大会運営上、特に騒音の高いマフラー及びレーサー、レーシングタイヤの使用はできません。NNクラスにおけるノーマル車両とはハンドルの取付形式、サスペンション及びホイールの変更、ギア比のローギア化、他、著しい変更がある車両や特に競技を意識した追加や取りはずし等の変更は認めません。
- * 役員及び対フィッシャルが車検、その他において危険と判断した場合には出走できません。
- * A級の選手でゼッケンをつけない方は、朝の車検時までにA4サイズのプレートで赤ベースに白文字ではっきり見やすいようにマシン前部と左右に付けてください。以上の要件を満たしていない場合には胸ゼッケンをつけての出走となります。
- * 全クラス、当日の車輛変更は認めません。

5. 競 技

- 1) 車 検：車検場又は車検係による車検を受け合格後、本部にて保険記入をし受理書を提出しゼッケンを受取って下さい。不合格の方は出走迄に対処し、係員の確認を得る事。
- 2) ミーティング：選手は出走前のライダーズミーティングに参加し、大会の諸注意を確認する事。
- 3) スタート：スタートライン 2 本線の中に前輪の接地面を入れ、青シグナルでスタートする。
- 4) ゴール：所定のエリア内に完全に停止し、足をつく。不完全停止や通過及び車体の接地面がはみ出した場合はペナルティーとする。
- 5) ペナルティー：
 - (1 秒加算) 白旗による合図
フライング。パイロン倒し及び接触、移動。狭路ターンでのサイドライン割り。足付き、1 回 1 秒バタ足等については 3 秒を限度とするが故意に行った場合にはこの限りでない（但し、ステップに足が乗っていた場合、及びひざの接地を除く）。
 - (3 秒加算) 赤旗による合図及びゴールマーシャルの判定。
狭路ターンでの通過ライン不通過。ゴールエリア内不完全停止。ゴールエリア内での転倒で車体接地面がゴールエリアをはみ出した場合。縁石に乗上げてそのまま通過した場合。
 - (失 格) 赤白旗を頭上で交差
コースミス及び後続車が接近した場合。転倒時、他人の手助けが必要な場合。故意にペナルティー相当の行為を行った場合やマーシャルの指示に従わない時。出走の際、所在不明の時。申告選手以外の出走。ノーヘル走行（会場内全て）。
 - (無 加 算) ステップに足が乗っていた場合の接地、及びひざの接地。車体接地。転倒及びエンスト、但し速やかに再スタートする事。コースミスした場合でも速やかにその地点迄戻ってやり直した場合。ゴールエリア内での転倒（但し車体接地面がゴールエリアをはみ出した場合は 3 秒加算）。
* ゴール停止は、タイヤ及び車体の接地面上とし、空中ではみ出しはペナルティを取らない。停止ライン上は無加算とする。
- 6) 出 走：
 - (1 ヒート目) C 2 級、NNクラス、NLクラス、NOクラス、C 1 級、B 級、A 級の順で出走、A 級以外はゼッケン順で出走。
 - (2 ヒート目) 1 ヒート目の結果により出走順を掲示、但し NNクラス、NLクラス、NOクラス、C 2 級、C 1 級、B 級、A 級の順で出走。
- 7) 練 習：出走前、所定のウォーミングアップコースでスタッフの指示で行なう。指定場所以外でのウォーミングアップは禁止。
- 8) 装 備：グローブは必ず着用、半袖又は腕まくりは厳禁。出来るだけ皮つなぎ、皮パンツ等のプロテクターのある物を使用して下さい。

6. ランキング・ポイント規定

総合順位で 1 位から 15 位迄にポイントを与え、年間獲得ポイントの多い順にランキング認定。同ポイントの場合、参加回数が多い方、同回数の場合には上位入賞回数が多い方を優先とします（但しポイント獲得は総合トップタイムより 105%未満の方に限ります）。

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
ポイント	20	17	15	13	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

上記、獲得ポイントにより A 級の方は年間固定ゼッケンとします。ただし、固定ゼッケンは前年度参加実績のある方のみとします。

7. 付 則

- 1) 損害等の責任：
 - ① 大会会場内で起こった損害等は全て自らの責に帰するものとし、いかなる事由であっても主催者及び事務局は一切の損害に対する責任を負う事はありません。（見学者も同様です）
 - ② 大会会場内で起こった事故等により負傷した場合、主催者は会場において可能な処置をします。
 - ③ 大会会場内において、参加者が故意又は過失によってその設備や器物等を破損した場合、主催者はその当事者に対し損害賠償を請求します。
- 2) 安全の確保：
 - ① 会場での安全の確保やトラブルを未然に防ぐため会場内では全てノーヘル禁止とし、本コース内であっても危険と判断した場合参加者自らの責において安全確保に努めてください。
- 3) そ の 他：
 - ① 万一、事故等による障害や怪我等が生じた場合、主催者はその用意した範疇により応急手当て等を行います。それ以上の処置の必要が生じた場合、救急車等の要請をし、専門機関による対応をします。
 - ② 大会参加に際しその往復では通行等に注意し、会場付近の住民感情を損なう事の無い様努めて下さい。
 - ③ 大会会場では清潔を保つ様心掛け、特に煙草の吸殻やゴミの持ち帰りに協力して下さい。
 - ④ 大会参加時には、各自保険証の用意をして下さい。
 - ⑤ 大会事務局は本大会要項について事情により、予告なく変更する事が有ります。又、状況に応じて必要が生じた場合には、大会役員の判断により、省略もしくは変更等の処置をする事が有ります。
 - ⑥ 状況により各種特設表彰クラスを設ける事もあります。

SB 級：シードビックバイククラスとしての表彰および昇級

A、B、C 1、C 2 級、混走 700cc 以上。

シード選手の 700cc 以上の選手をエントリークラスとは別にこちらでピックアップし SB クラスとして表彰しますので、特に SB クラスとしてのエントリー手続きは必要ありません。シードクラスの参加方法は従来通り行ってください。総合成績における昇級やポイント獲得も従来通りあります。

- 通常のポイントとは別に SB 級のみ独自のポイントを設けます。
SB 級の順位で 1 位から 15 位迄にポイントを与え、A 級昇格への対象ポイントとします（但しポイント獲得は総合トップタイムより 107%未満の選手に限ります、SB 級のポイントは総合順位でのポイントとは無関係のものとしします。）。
- 注・Nクラスでの参加であっても SB 相当の成績の場合、昇級と同時にポイントを付与します。
- 尚、ポイント獲得はシリーズ戦における J AGE ライセンス大会すべてが対象となりますが各々のシリーズ戦独自のものとします。

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
ポイント	20	17	15	13	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

○ 通常の昇級に加えて、それとは別にSB級のみ独自のA級昇格基準を設けます（詳細は通常規定に準じます）。

A 級：過去の認定大会の上位成績者で、J A G E事務局が認定した者。

《付則》 2003年度より大会参加車輛規定を追加致します。

主 旨)

あらゆる参加者に公平感を持って楽しんで頂くと同時に競技として環境や周囲にも配慮し、より多くの参加者及び協力団体等とともに、長く継続していく為の改定とします。

従来、競技としてのジムカーナ最大の特徴であり、メリットであった“手軽に自走車輛での参加が可能”である点について、数年来の大幅なトランポによる参加者の増加により、公道走行をしない競技専用車輛が増え、改造や取り外し等について、自走車輛との格差が目立つ様になった為、車輛規定を原点に基づき明確化する事を目的とします。追加改定に伴い負担の生じるかたもいるかと思いますが、主旨をご理解の上ご協力お願い致します。

- ① 参加車輛にあっては従来通りレーサー及びレーシングタイヤの使用は不可、危険な車輛及び著しい騒音の高い車輛の参加は出来ません。但し、正式にナンバーを取得した車輛の参加は可とします（書類確認する場合も有ります）。
- ② 参加にあたり基本的に公道走行可能な車輛とし、ナンバー及び保安部品の装着をして下さい（但し、自走車輛が会場で可能程度の、取り外しは可とします）。
- ③ 競技参加にあたり、ブーツ及びヒザ部へのプロテクターの装着を必要とします。

細 則)

①、②について具体的な解説

- 1) ミラー及びウインカーの取り外しは可。
- 2) メーター、ヘッドライト本体の取り外しは不可。但し同等品への変更は可。
- 3) カウルの取り外し可。但しブレーキランプは点灯する事。
- 4) 基本的にナンバープレートの取り外し不可。（撮影上ナンバーの目隠しをする場合には、本プレート装着が判る様に行ってください。）
- 5) 騒音については、空ぶかし時、おおむね 100db を限度としますが、それ以下であっても著しい不快感等、不具合を伴う場合。
- 6) 吸気系、直キャブ等、騒音が著しい場合は不可。
- 7) レバー類は十分な長さ、先端が鋭利でない事。
- 8) ペダルは確実に踏むことが出来るよう整備されている事。
- 9) オイル、ガソリン、クーラントのもれ、にじみがない事。
- 10) 著しくタイヤが磨耗していない事。
- 11) 車検、保険が切れている場合でも、すぐに車検が通る状態であれば可。
- 12) NNクラスにおいては、ブレーキホースは交換可、但しブレーキマスターシリンダーの交換は不可

補 足)

その他、シーズン中であっても事務局側が必要と判断した場合には主旨にそって追加変更等をする場合があります。